

Weekly Report of Inuyama

犬山ロータリークラブ

INUYAMA R.C.



世界に希望を生み出そう

国際ロータリー2023～2024年度テーマ



■会長：稲垣 圭次
■幹事：小川 誠
■公共・向上副委員長：大原 隆一

事務所／〒484-0061 犬山市大字前原字橋爪山1-4 犬山カンツリー倶楽部内
電話／0568-61-5219 F A X／0568-61-5523
U R L／http://www.inuyama-rc.org/ e-mail／info@inuyama-rc.org
例会場／〒484-0061 犬山市大字前原字橋爪山1-4 犬山カンツリー倶楽部
電話／0568-61.2281 毎週火曜日／12：30～13：30

第2936回 例会 (R5. 11. 14 火 晴れ※)

点 鐘 稲垣 圭次会長
R . S 我等の生業 四つのテスト
幹事報告 小川 誠幹事

下記クラブは法定休日又は定款による休会又は
クラブ都合により(メーキャップ受付なし)です

クラブ名	例会日(曜)	クラブ名	例会日(曜)
小 牧	11月22日(水)	名古屋空港	11月27日(月)
江 南	11月23日(木)	岩 倉	11月28日(火)

下記クラブは例会変更です

クラブ名	例会日(曜)	場所(変更理由)
春 日 井	11月24日(金) →11月25日(土)	(55周年記念事業)

☆地区大会ご参加お礼

☆2022-23 年度 END POLIO NOW 感謝状 披露



☆草屯扶輪社 訪問

11/16(木)より草屯扶輪社へ表敬訪問に行ってきます

出席報告(兒玉 寿委員長)

出席率 89.36%

会員 50名 出席 42名 欠席 8名

欠席者 安達寛益君 伊藤正久君 中村大輔君
野村憲治君 鈴木敏之君

前例会の修正(11/7分)

安達寛益君(9/14 出前授業)伊藤正久君(9/14 出前授業)

野村憲治君(11/9 江南 RC)鈴木敏之君(11/2 出前授業)

以上 89.13%を 97.83%に修正

ニコボックス(兒玉 寿委員長)

稲垣圭次君 去る11月12日地区大会にご出席いただきました皆様、ありがとうございました。
地区資金推進委員 安田一生さんの卓話
楽しみにしております。

(同文にて) 福富孝弘君 小川誠君 大島匡博君

板津英基君 11月11日(土)に孫娘が豊田能楽堂で金剛流で能「歌占(うたうら)」の子方「幸菊丸」を大過なく務めてくれたことを喜んで!!

近藤斉宏君 大原さん、保浦さん、お世話になり有難うございました。

松平實胤君 澤田禅さん! 佛教の全国紙「中外日報」で臨済宗の重鎮としてご挨拶されている記事並びにお写真拝見しました。お坊様としても大活躍ですが、次期副会長としても宜しく願いいたします。

松山基邦君 11月8日開催の小牧法人会犬山扶桑大口合同コンペには多数のご参加ありがとうございました。実行委員会 幹事長 安田一生さん、ご苦労様でした。ダブルペリアのお陰で優勝させていただきました。本日の卓話楽しみにしています。

岡田雅隆君 11月8日小牧法人会犬山扶桑大口支部合同のふれあいゴルフコンペを快晴の下、無事開催できました。ご参加いただきましたメンバーの方々ありがとうございました。

千田光範君 11月8日扶桑北中学校の未来問活無事に終了致しました。ありがとうございます。次回1月12日扶桑中学校もご協力宜しくお願い致します。

安田一生君 本日は少しでも財団のことをお伝えできるよう卓話をさせていただきます。宜しくお願い致します。

稲垣圭次君 皆出席 19年を喜んで!

加藤浩一君 皆出席 15年を喜んで!

安達寛益君 地区資金推進委員会 安田一生さんの卓話を拝聴できることを喜んで! 宜しくお願い致します!

(同文にて) 藤井友喜君 原正男君 日比野良太郎君

保浦博志君 井川光雄君 板津英基君

岩間信夫君 加藤浩一君 兒玉寿君

近藤俊也君 眞野健二君 松井隆幸君

簗島弘賢君 丹羽敬昇君 小川宏嗣君

小川征一君 大原隆一君 奥村正幸君

澤田禅君 下平征司君 朱宮新治君

住野龍之介君 鈴木敏之君 高橋秀治君

田中進一郎君 谷定貴之君 梅田佳和君

宇佐美芳樹君 山根雄司君 安田新平君

吉田洋君

おめでとうございます！！

結婚記念日

岩沢修之君夫人 好 乃 様 11 月 17 日(御夫人誕生日 4/25)
谷定貴之君夫人 直 美 様 11 月 19 日(御夫人誕生日 2/26)
岡田雅隆君夫人 ちほみ様 11 月 20 日(御夫人誕生日 1/27)
安達寛益君夫人 さやか様 11 月 22 日(御夫人誕生日 5/16)

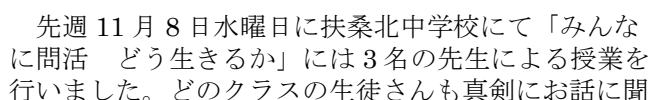


❀❀ 皆出席 おめでとうございます！❀❀



*** お誕生日おめでとうございます！ ***

会長挨拶（稲垣 圭次会長）



それではカミカミの挨拶、終了いたします。

[illegible]

安達 寛益 副委員長（ロータリー財団担当）

＝ 地区資金推進委員会 委員 安田 一生さん ご紹介 ＝

その他：犬山青年会議所 2014 年理事長

2022-23 年度 幹事（原正男会長年度）

卓 話

☆ R.I.第 2760 地区 資金推進委員会

委 員 安田 一生 さん



『財団をクラブ活性化に』

今年度より地区へ出向させていただいております、安田でございます。ロータリー財団月間ということで財団委員長よりここ犬山ロータリークラブでの卓話をご用意いただきました。若輩者の私がロータリー財団のことをお話ししたところで諸先輩方にはおそらく知った内容ばかりかと思いますが、入会されたばかりの方々もいらっしゃると思いますので、頂きましたお時間で私のわかる範囲で少しでもお伝えできるよう卓話を進めさせていただきます。拙い説明になるかと思いますが、宜しくお願い致します。

財団卓話のその前に私の出向のご報告をさせて頂こうと思います。

私の出向先は国際ロータリー第 2760 地区 資金推進委員会というところでロータリー財団委員会の小委員会として活動しております。

資金推進委員会メンバーは 7 名で刈谷、岡崎、名古屋瑞穂、名古屋大須、小牧、名古屋空港の方々がいっぱいます。歳は皆さん私と同じ 40 代、50 代の方々と、いい方ばかりです。

資金推進委員会の活動としては

- 1.1 クラブ、お一人あたり、年次基金 \$ 150 以上、ポリオプラス基金 \$ 30 以上のご寄付のお願い
- 2.1 クラブ、お一人以上、\$ 1,000 以上の恒久基金へのご寄付のお願い
3. \$ 10,000 以上の寄付をいただく大口寄付者のお願い
4. ポール・ハリス・ソサエティ、ポリオプラス・ソサエティのご入会の推進
5. 各クラブ、メンバーの皆さまへのロータリーカードご利用の推進
6. ロータリー財団委員会が企画する事業の活動支援

などがあります。今回の財団卓話もこの 6 番目にあたるかと思います。

委員会はガバナー事務所の会議室で行っております。ガバナー事務所は錦二丁目豊島ビルというところの 3 階にあります。

ガバナー事務所は地下鉄伏見駅より徒歩 3 分ほどのところですよ。

これまでの委員会の活動としては

- 4 月 地区研修・協議会、WFF での募金活動
- 5 月 資金推進委員会 (1 回)
- 6 月 資金推進委員会 (1 回)、
ロータリー財団全体委員会 (1 回)
- 7 月 資金推進委員会 (2 回)
- 8 月 ポール・ハリス・ソサエティ晩餐会の設営等
- 9 月 ロータリー財団全体委員会 (1 回)
- 10 月 グローバル補助金奨学生帰国報告会、
ポリオ根絶チャリティゴルフコンペ、
ロータリー財団全体委員会 (1 回)、
資金推進委員会 (1 回)
- 11 月 地区大会での財団ブース設営
を致しました。

今後の活動としては

年度内 資金推進委員会 (4 回)、ロータリー財団全体委員会 (2 回)

5 月 ロータリー・フードフェスティバルでの財団ブース設営、2024-25 年度地区研修・協議会がございます。今後も地区事業の財団ブースで募金活動等しておりますので、私を見かけましたらこころ温まるご寄付をお願い致します。



それでは「財団をクラブ活性化に」という演題で卓話をさせていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。

1917 年 6 月 18 日、ヨーロッパで戦火が荒れ狂うころ、米国ジョージア州アトランタで開かれた第 8 回ロータリー年次大会で、「世界でよいことをする」ための基金の設置を、アーチ・クランフ会長が提案しました。その 1 ヶ月後に寄せられた、26 ドル 50 セントの寄付で始まった基金は、1928 年に正式に「ロータリー財団」と命名され、管理委員会が創設されました。

国際ロータリーは、皆さまの会費で運営していますが、ロータリー財団は、皆さまからの寄付のみで運営・活動をしています。

今年度の国際ロータリーの人頭分担金 (= 会費) は 75 ドルです。会員 120 万人分の会費で運営されます。そして来年 2024-25 年度は 78.5 ドル、再来年 2025-26 年度は 82 ドルと、どんどん上がる予定です。

変わって、ロータリー財団は世界中で集められた皆様からのご寄付で運営・活動しており、皆様からのご寄付は、すべて、財団本部で管理しています。昨年2022-23年度は犬山ロータリークラブの皆さまより年次基金お一人当たり179.97ドル ポリオプラスお一人当たり33.25ドル、恒久基金1000ドルのご寄付いただきました。（多大なる）ご支援ありがとうございました。

本年度の地区のロータリー財団寄付目標は、年次基金お一人150ドル以上、ポリオプラスお一人30ドル以上、恒久基金は、クラブでベネファクター1名、または、1,000ドル以上となっておりますので引き続きのご支援を宜しくお願い致します。

続きましてロータリー財団委員会からのご連絡です。来年度の予定です。

2024年4月7日 地区研修・協議会、2024年8月2日財団セミナーとなりますのでご予約をお願い致します。

また11月の財団月間での卓話ですが、地区の財団委員が訪問して卓話させていただくのは、今年が最後となります。来年度から、各クラブの財団委員長が、財団セミナー等で聞かれた話をクラブの皆様にしっかりお伝えする機会として、11月の財団月間を利用させていただきたいと考えました。11月の財団月間卓話のために、2024年4月7日 地区研修・協議会、2024年8月2日 財団セミナーに加え、10月頃にも名古屋地区・西三河地区・豊橋地区それぞれ1回ずつ財団卓話の為の相談会を設けたいと考えています。またご案内をさせていただきますので宜しくお願い致します。

続きまして「ポリオプラス」についてお話しします。

「ポリオ」とは小児麻痺のことです。

小児麻痺（ポリオ）は、ポリオウイルスが人の口から入り、腸の中で増えることで感染します。増えたポリオウイルスは、便を介して他の人に感染させます。

ポリオは神経系を侵し、場合によっては死に至る病です。現在に至るまで明確な治療法はありませんが、ワクチン接種によりポリオの発症が予防できることはわかっています。そのためワクチン接種が推奨されています。

日本での小児麻痺はあまり聞かなくなりましたが、現在でも日本の子供たちにはワクチンの定期接種がなされ、皆さまからの寄付金が有効利用されております。

これは直近のポリオの罹患者数です。数か月前までパキスタンでは2名、アフガニスタンでは5名でしたので、残念ながら、両国とも人数が増えています。

続きまして、地区補助金について。地区補助金につきましては毎年申請して頂いておりますので、申請方法やいくつかの決まり事などはご理解いただいていると思いますが、年々多少の変更などがございますのでご注意ください。

来年2024-25年度は、2021-22年度の年次基金寄付額の23.75%が補助金申請可能額になります。クラブの拠出金は0でも構いません。犬山ロータリークラブの2024-25年度補助金申請可能額は2,612ドルとなります。

ます。

2023年12月、次年度地区補助金事業の予定に関するアンケートを実施します。より大きな事業をやりたいと思うクラブには、使わないクラブの補助金枠を使えるようにしたいと思います。ただし、これは『クラブどうしの共同事業にする』などいくつかの決め事がございますので、ご注意ください2024-25年度の事業構想を練ってください。

最後にいくつかのお願いでございます。

最初にお話ししましたが、財団の運営・活動は皆様からのご寄付により行われております。そして本年度の地区のロータリー財団寄付目標は年次基金寄付お一人あたり150ドル以上、ポリオプラス寄付お一人あたり30ドル以上をお願いしておりますので、ご理解いただき引き続きのご支援を宜しくお願い致します。

また本日お配りしましたリーフレットに記載がありますが、ポール・ハリス・ソサエティとポリオプラス・ソサエティのクラブ会員の5%入会も推進しております。とくにポリオプラス・ソサエティはポリオプラス基金に毎年\$100の寄付と、もしかしますと毎年それぐらいのご寄付をされている方もいらっしゃるかと思いますので、ぜひご入会いただければと思います。また恒久基金は、クラブで新規ベネファクターを1名以上、または1,000ドル以上のお願いを致しております。

そしてロータリーのクレジットカードご利用のお願いです。例えば、カードで2万円のショッピングをすると、0.3%=60円が自動に寄付され、1人分のポリオワクチンが子どもに届きます。このクラブカードで「例会費」や「人頭分担金」、「ロータリー財団寄付」等の支払いに使っていただければ大きなご寄付となりますので宜しくお願い致します。

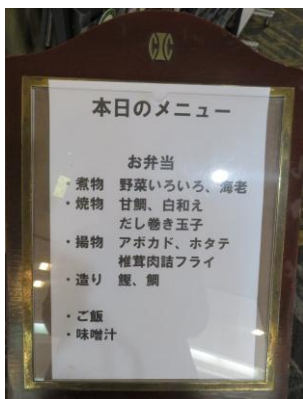
最後になりますが、改めまして日頃よりロータリー財団へご支援をいただきまして誠にありがとうございます。財団委員会としましては、皆さまからの寄付金ができるように使用されているかをご理解いただけるよう、引き続き説明させていただきながら、こころ温まるご寄付をお待ちいたしておりますので、今後ともロータリー財団を宜しくお願い致します。

本日はありがとうございました。



安田一生さんは「ポリオプラス・ソサエティ」に入会され登録証が届いたのでお渡ししました

 =本日のお食事=



ご 報 告

○『未来問活』みんなはどう生きるか(出前授業)

11月8日(水)扶桑町立扶桑北中学校において2年生を対象に「働くとは」(出前授業)開催。

スピーカーとして、谷定さん、大原さん、千田さんに授業を行っていただきました。

(※安田新平さん担当のクラスはインフルエンザ学級閉鎖の為、11月22日(水)に補講授業)



11月22日(水)扶桑町立扶桑北中学校において、学級閉鎖により8日に行えなかった2年生のクラスに「働くとは」(出前授業)開催。

スピーカーとして、安田新平さんに授業を行っていただきました。



○ロータリーファミリーの集い（瀬戸 RC 親睦行事）

11 月 1 日（水）瀬戸 RC 親睦行事「ロータリーファミリーの集い」に、米山奨学生 グエン ティ フェン・チャンさんが招待され、参加されました。

瀬戸 RC の皆さん、ありがとうございました。



○美味しいものを食べに行こうよ ♪

「美味しいものを食べに行こうよ」の企画として、稲垣会長始め有志 14 名にて 11 月 25 日（土）18:00 より、Nha Viet Nam（ニャーヴェトナム）名古屋店にベトナム料理を食べに行きました。

米山奨学生 グエン ティ フェン・チャンさん、小牧 RC 米山奨学生 ヴォン ティ トゥ ザンさんをご招待、お二人の誕生日をお祝いし、楽しい会となりました。



★ハイライトよねやま 284 号★2023 年 11 月 13 日発行

：：今月のトピックス：：

秋の外国人叙勲 米山学友に旭日中綬章

- ・ 米山学友が紺綬褒章を受章 後輩たちへの言葉
- ・ 異なる景色から見る米山奨学事業の意義
- ・ 2024 学年度奨学金申込み状況
- ・ 寄付金速報 — 米山月間へのご協力に感謝 —
- ・ 支援に感謝 ウクライナ学友が来日講演

《今月のピックアップ記事》

米山学友が紺綬褒章を受章 後輩たちへの言葉

中国出身の米山学友、周順圭さん（1962-64：東京西 RC、1964-65&66-68：東京世田谷 RC）が 8 月 26 日付で内閣府から紺綬褒章を授与されたことを受け、11 月 9 日、都内で褒章伝達式が行われました。昨年会へ 50 万ドルをご寄付いただいたことにより、当会から内閣府へ申請。これが正式に認められ、今回の受章に至りました。

伝達式には、周さんと愛子夫人、当会の小沢一彦名誉理事長、若林紀男理事長、相澤光春副理事長、第 2750 地区の粕谷啓之米山記念奨学委員長、東京西 RC の富田和宏幹事、東京世田谷 RC の松本宜春会長、洪崇富幹事、矢作千鶴子直前会長、大友敬元会長、東京大学ニューヨークオフィスの増山正晴理事長が臨席されました。

小沢名誉理事長から紺綬褒章と木杯を受け取った周さんは、「米山奨学金には本当に助けられました。そのお返しは当然のことだと思っていましたので、このような賞をいただくとは思っておらず、とても驚きました。世間では後期高齢者といわれる 87 歳になりましたが、私は常に後期貢献者でありたいと思っています」と、受章を喜ばれました。現役奨学生・学友らに向けては、「奨学金としていただいたお金は大切に使い、たくさん勉強してほしいです。卒業後は、その力を社会に還元することで、社会に貢献してほしいです」と、後輩たちにエールを送りました。

その他の記事は、ぜひ PDF 版をご覧ください。

→

http://www.rotary-yoneyama.or.jp/content/uploads/summary/highlight284_pdf.pdf

以上

